

# トルコの文化とその多様性

～地理的・歴史的・民族的・政治的背景から～

協定校派遣留学: 2022年2月～2023年2月

田中日香里 法文学部法経社会学科4年

(Ankara University, Faculty of Politics, Department of Politics and Economics)

## トルコの地理的状況



アジアとヨーロッパの架け橋  
西洋文化と中東文化の中間地点  
多民族国家(移民受入最大国)  
三つの海に囲まれている  
アフリカ諸国や旧ソ連諸国との関係  
トルコ系国家との関係あり

内陸: 寒暖差が激しい温帯地域  
北側: 黒海に面する気温差の少ない湿地  
南西側: 地中海やエーゲ海に面する温暖地  
東側: 中東地域に面する高地・乾燥地

地域によって生活様式が  
大きく異なる!  
借金にまで国内旅行する人

色々な国に板挟み!



↑ Cappadocya(内陸) ↑ Amasra(北) ↑ Antalya(南) ↑ Bayburt(東)

## トルコの歴史

〈オスマン帝国時代: 1299~1922〉

- ・首都イスタンブール(旧コンスタンティノープル)
- ・多民族国家(アラブ、エジプト、ギリシア、ユダヤetc.)
- ・数多くの戦争を経て領土を拡大(vsティムール帝国、vsビザンツ帝国etc.)
- ・スルタン制を採用(イスラムの最高指導者カリフから称号を受けた者)
- ・ペルシア語とアラビア語を混合したオスマン語
- ・寛容な宗教政策ーミレット制(ギリシャ正教、アルメニア=キリスト教、ユダヤ教)
- ・ロシア帝国や欧州諸国連合軍との敗戦(第一次世界大戦)により衰退



↑オスマン帝国時代の国旗

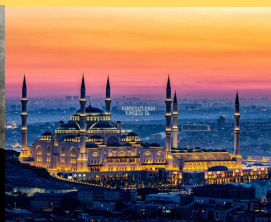
↑当時の領土分布

〈トルコ共和国: 1923~現在〉

- ・首都アンカラ
- ・トルコ語(新しく文字を制定)
- ・共和制(一院制: 600議席、任期5年、拘束式比例代表制)
- ・イスラム教(スンニ派、アレヴィー派)が大部分
- ・国技: ヤールギュレシ(yağlı güreş: オイルレスリング)

世俗主義へと変化!

→トルコ  
の父  
アタテュルク



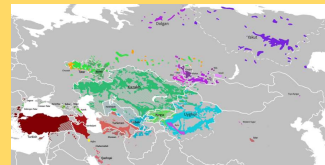
↑国技のオイルレスリング  
←キリスト教会もモスクへ再建

## トルコの民族

- ・テュルク(72.5%)
- ・クルド(12.7%)
- ・アラブ(1.2%)
- ・ザザ(4%)
- ・チュルケス(1.3%)
- ・その他少数民族 etc.

### テュルク系民族

旧ロシア帝国のアジア諸国に分布(ウズベキスタン、アゼルバイジャン、カザフスタン etc.)  
元来中央アジアのカザフステップからアルタイ山脈西部に起源をもつ遊牧民族集団  
外見上はモンゴロイドの特徴  
西への移住に伴いアラブやアナトリア住民との混血が進む  
現在はコーカソイドの容貌が特徴  
言語家族が同じことから、言語形態が類似する



←テュルク系  
民族の分布

## トルコの政治の現状

〈政党〉

- ・AK Parti: Adet ve Kalkınma Partisi
- ・CHP: Cumhuriyet Halk Partisi
- ・HDP: Halkların Demokratik Partisi
- ・MHP: Milliyetçi Hareket Partisi
- ・İYİ Parti: İyi Parti
- etc.

現首相のエルドアンは  
この所属

〈外交〉

- ・中東諸国との関係
- ・ロシアとの関係
- ・ヨーロッパ諸国との関係
- ・アフリカ諸国との関係
- ・テュルク系諸国との関係
- ・クルド人との関係

〈経済〉

- ・インフレ率の著しい上昇
- ・労働者の海外流出
- ・ホームレス
- ・移民への金銭的支援

留学期間中に  
生活費は約2倍に...

中東地域VS 欧州  
(イスラ) (西洋)

日本では埼玉原川市に  
クルド人居住地があり、  
難民申請中...

トルコ・シリア難民への  
経済支援が充実しているため、  
トルコ国内の不満がたまる...

## トルコの文化

〈挨拶〉

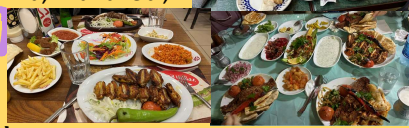
- ・アラビア語とトルコ語の双方を使用
- ・どの単語を用いるかで文化的背景が見える
- ・Umarım(トルコ語)、İnşallah(アラビア語)
- ・Teşekkür ederim(トルコ語)、Eyvallah(アラビア語)
- ・Maşallah(Allah nazardan saklasın)(アラビア語)
- ・Merhaba(ペルシア語): こんにちは
- ・Selamün aleyküm(アラビア語): こんにちは
- ・Günaydın(トルコ語): おはよう
- ・İyi günler, İyi akşamlar, İyi geceler(トルコ語)
- ・Görüşürüz(トルコ語): またね
- ・Hoşça kal(トルコ語): さようなら

〈食事〉

- ・アナトリアの気候と土地、過去の帝国の歴史を持った料理
- ・バルカン半島と中東の両方の影響を受ける
- ・国内でも地域によって大きく異なる
- ・スープ: Mercimek çorbası, İshken kebabı
- ・肉料理: Döner kebabı, Adana kebabı, Köfteler
- ・野菜料理: Sarma, Lahmacun, Pide, Börekler
- ・飲み物: Türk kahvesi, Türk çayı, Ayran, Rakı
- ・デザート: Baklava, Künefe, Lokma, Mühallebi,



実はヨーグルトはトルコの発祥という説も!



〈宗教観〉

- ・西部と東部、地域、個人の間で異なる
- (友人三姉妹はヒジャブ着用の考えが違う)
- ・西部(ヨーロッパ寄り)、東部(中東寄り)
- ・オスマン帝国時代の寛容な宗教政策の名残?
- ・若しくはイスラム教の「神との個人契約」の考えから?
- ・性的マイノリティについては、言及を控える傾向あり
- (ただ、トランスジェンダーに関しては手術すれば良い)
- ・世界の起源が神であるということと食料問題/環境問題
- 必要最低限を利用し他者へ譲渡するのが善い

他宗教に  
非常に寛容!!

## 留学してよかったこと

- ・帰国後に日本の文化や日本特有の考え方や認識に気づいた
- ・日本人のいない中東地域での留学経験で精神力と適応力を培えた
- ・一年間でトルコ語をC2レベルまで習得でき語学力を向上できた
- ・宗教的なマイノリティになる経験から、宗教がどれだけ日常に溶け混んでいるのかを実感した
- ・自分のどこまでが許容範囲なのかを確認することができた
- ・ネットワーク形成と維持の重要性を実感できた
- ・逆に日本の良さにも気づき、一辺倒に海外へ憧れるというのが無くなり現実的に将来を考えるようになった